



たかまつ

練馬区立高松小学校 校報 No.579
校長

TEL3999-3376

<http://www.takamatsu-e.nerima-kyo.ed.jp/>

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

一人一人の成長を伝える

校長

様々な色の紫陽花が美しい季節となりました。まん延防止等重点措置が適用されていますが、緊急事態宣言が解除され、6月21日より異学年交流が可能になり、なかよし登校班での登校、そして校庭で全校朝会ができるようになりました。久しぶりに全校児童が集まりましたが、高学年は以前から指導していた「無言集合」を意識し、1年生も自分たちの整列場所にしっかりと並び、静かに6年生の挨拶に耳を傾け、清々しい週の始まりとなりました。待ちに待った兄弟学年班遊びやクラブ・委員会活動では、6年生が見せたかった学校のリーダーとしての姿を存分に見せてくれることでしょう。

しかし、まだ都県境をまたぐ移動を伴う校外学習は行えず、7月に予定されていた5、6年生の軽井沢・下田移動教室は、9月以降に延期となりました。そして軽井沢は9月中旬から施設の工事が入るため使用できず、行き先が岩井に変更になります。いつ行くのかは今後決まり次第、学年よりお知らせいたします。安全に安心して楽しい移動教室に行けることを願うばかりです。

さて、今年度から1学期、2学期の通知表の総合所見の記述をやめて、個人面談で子供たち一人一人の成長と課題について口頭でお伝えすることにいたしました。これは教員の働き方改革の一環であると共に、短い文章だけでお子様の1学期間の成長や課題についての的確に伝えることが難しいためです。資料等をご覧いただきながらお子様の学校での学習・生活面について詳しくお伝えいたします。合わせてご家庭での様子も伺い、長期休業中に子供の課題を改善し、さらに成長できるよう、どんなことに取り組むとよいか、担任と保護者で共通理解し、学校とご家庭とで目標を同じくし、達成できるよう認め励まし、学びを継続させていきたいと考えます。大変ご多用の中とは存じますが、個人面談の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、3学期は、12月の面談からの期間が短いため、1年間のまとめとして通知表「あゆみ」の総合所見に記述してお渡しいたします。

参考 昨年度より新学習指導要領完全実施に伴い、各教科の評価の観点が次の3観点になっております。

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

(その他、文章による記述の評価について)

- 道徳科では、道徳性を評価するわけではなく、道徳授業の目標に向けて学習状況や学習の成果がどのように見られたか、他の子供と比較するのではなく、個人を認め励ます評価を記述します。
- 外国語活動では、「聞くこと」、「話すこと(やり取り)」、「話すこと(発表)」の内容のまとめりごとに「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の評価をし、子供にどのような力が付いたのかを文章で記述します。
- 総合的な学習の時間では、育てたい資質・能力を〈た〉〈か〉〈ま〉〈つ〉「たかまつスタディ」とし、〈た〉探究する力 〈か〉課題を発見・設定する力 〈ま〉まとめる力 〈つ〉つなげ、広げる力を視点として評価し、文章で記述します。

月	火	水	木	金	土	日
※3日の学校公開は「1校時：児童の出席番号が奇数の方」、「3校時：児童の出席番号が偶数の方」です。感染状況によっては予定を変更する場合があります。						
5	6	7	8	9	10	11
全校朝会 校庭 15:30	兄弟学年班遊び 校庭 15:00	校庭 14:00	個人面談 校庭 14:00	個人面談 校庭 14:00	校庭 -	校庭 -
12	13	14	15	16	17	18
全校朝会 個人面談 校庭 14:00	個人面談 校庭 14:00	クラブ 校庭 14:00	児童集会 避難訓練 個人面談 校庭 14:00	校庭 14:00	校庭 -	校庭 -
19	20	21	22	23	24	25
校庭 15:30	1学期終業式 給食(終) 校庭 14:00	夏季休業日始 校庭 -	海の日 校庭 -	スポーツの日 校庭 -	校庭 -	校庭 -
26	27	28	29	30	31	
校庭 -	校庭 -	校庭 -	校庭 -	校庭 -	校庭 -	

※今年度、夏季休業中の水泳指導はありません。

今年度の研究について

研究主任

共に学び、自らを高めていく子供の育成
～国語科で学んだ表現力を生かして～

本校の研究主題「共に学び、自らを高めていく子供の育成」も3年目となりました。毎年、研究主題を設定するにあたり、全教員で「高松小の子供たちに付けさせたい力は何か」という視点で話し合いを重ねています。児童同士が学び合うだけでなく、学んだことから自分の考えを深められる授業づくりを、今年度も大切に নিয়ে取り組むことにしました。

また、昨年度の研究の取組である国語科の説明的文章を通して学んだ表現力を、多教科・多方面の学習へ活かしたり、広げたりしながら友達と共に学ぶ経験を積み重ねることで、書く力をさらに高め、自らの表現力を伸ばすことができるだろうと考え、副題を設定しました。そのために、子供たちが「書きたい」と思えるような課題設定や「書くためのトレーニング」を発達段階に応じて設定し、実践を繰り返していきたいと考えています。

また、私たち教員も、お互いに授業を参観し合うことで授業力向上を目指し、P(plan)D(do)S(study)A(action)サイクルの循環を大切に、学んだことを生かしていきます。

今年度も新型コロナウイルスの影響で、様々な教育活動に制限がありますが、子供たちが、共に学ぶことの楽しさや喜びを感じ、自分自身の成長を感じることができるよう、全教員一丸となって研究を進めてまいります。

今年度の研究授業につきましては、

6月25日（金） 中学年（4年2組で実施済み）

9月29日（水） 低学年

12月8日（水） 高学年

となっております。

時程等でご協力いただくことがある際には、学年便りなどでお知らせいたします。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

中学年の窓（4年）

6月11日（金）に社会科の授業で水道キャラバンが行われました。児童の感想を紹介します。

この授業を受けて、みんながすごい苦勞をしているから、僕たちはきれいでおいしい水が飲めるのだなと思いました。分かりやすく説明してくれたので、とても楽しかったです。これから、水を無駄遣いする人がいたら、「水は大切だよ。」と教えます。

私は、この授業を受けて、水は大切なんだなと思いました。なぜかという、水をきれいにするにはたくさんの人が働いてくれているからです。水はたくさんの場所を通ってきて、浄水場では、たくさんの機械を通ります。これからも水を大切にしたいです。

水道水のひみつがたくさんあって、びっくりしました。浄水場できれいにした水の水質をけんさしたり、じしんに強い水道管に取りかえたりしてくれている水道局の人ががんばってくれているから、ぼくたちは安全な水を使えるのだなと思いました。

水道キャラバンの授業を受けると、自分がお風呂に入っている時、思った以上に水を長く出し続けていたことが分かりました。必要な時以外は、蛇口を閉め、水の無駄遣いはやめようと思いました。これからは、より水を大切に使おうと思いました。

水道キャラバンで驚いたことは、水道水源水の土がスポンジみたいにフワフワなことだということです。ミミズなどの小さい生き物が落ち葉などを食べて、細かくしているのでフワフワだと言っていました。僕もさわってみたいです。

家庭で使っているきれいな水は、水道水源水から浄水場などできれいにし、においなども消してできます。また地震などが起きて、水が飲めなくならないように水を貯める場所があります。私は、何時間もかけてできているきれいな水を大切に使っていきたいです。

7月の生活目標

生活の仕方を工夫しよう

雨が降り、涼しく過ごしやすい日や、晴れて気温が上がり蒸し暑い日もあり、体調が心配になるころです。それでも子供たちは、元気に外で遊んでいます。教室で過ごす際には、マスクをしていると熱がこもりやすく、のどの渇きも感じにくくなるため、こまめに水分補給をするように声掛けをしています。また外遊びから帰ってきた子供たちを見ると、みんなたくさんの汗をかいています。いつでも汗の始末ができるように、汗ふきタオルの用意をして、衣服の調節ができるようご協力をお願いいたします。